



2020年活動スタート 19日(日)練習試合、25日(土)26日(日)シュガーCUP アネシス2020

7月に入り本格的練習スタート・・・新入部員 高橋君(光陽4年)、金崎君(中央1年)・・・年中さん3名・・・
 令和2年度の活動もスタートして約一か月を超え、7月からやっと昨年の練習のレベルに一歩近づきました。大会は8月1日からですが4年生(高橋蒼君)1年生(金崎雄安君)そして年中さん3名が新たにメンバーに加わり充実した練習ができております。今週初めて好天に恵まれ休みもなく練習することができました。たった2か月ですが、休まず、日々の練習に熱心に取り組んでいる選手は一步一步成長しているのがよくわかります。・・・3月4月5月の休部中練習しリフティングが100回近くできる選手が・・・
稲葉史朗(柏木小出身全道大会出場経験あり)さん宜しくお願いします。

お父さん指導者やお母さん方にも感謝 今年度から稲葉さんもコンバットの指導者としてお手伝い頂いております。毎日朝7時又は8時から仕事し、仕事終了後ダッシュで教えに来てくれています。お父さんも指導の補助をしてくれたり、お母さん方も何かとお世話を頂き、とっても助かっております。昨年度より練習時間は短いですが、充実した練習ができております。

学校での生活や勉強、家庭での生活や学習も日々の努力は大切で、サッカーと同じです。



(コンバット選手として・・・責任をもって練習・活動)・・・走れ・燃ろ 釧路コンバット

スポーツ少年団の活動は習い事や塾、一般のスポーツクラブとはちがいます、個々の成長はもちろん大切ですが、少年団としてチームとして活動しております。チームとして活動している以上一人一人がコンバットのため責任をもって練習していただきたいと思っております。時間を大切に使い、学校でも家庭でも日々努力することはとっても大切なことです。

指導者に感謝・・・お父さんお母さんに感謝・・・みんなの指導者、みんなのお父さんお母さん・・・子どもたちの笑顔
 お父さんお母さんも練習に参加するために送迎も含め選手の皆さんを応援してくれています。自分のお子さんだけでなくチーム全体のためにも頑張ってくれています。指導者もコンバットのために、時間を使って指導してくれています。決して暇だから教えているわけではありません、歴史と伝統のあるコンバットメンバー一人一人の成長(心と体)と大会での活躍を願って活動しており、子どもたちが、得点したり、勝利した時の笑顔を見たいからです。子どもたちを快くグラウンドに送り出してくれる保護者の皆さんに感謝・・・休日・仕事後・毎日教えてくれるコンバットの指導者にこころより感謝しております。

(コンバットの前団長佐藤文歩さん記念大会)・・・アネシス杯コンバットの先輩が支援してくれている大会です。 先日、コンバットの前団長、そして30年以上指導してくれた佐藤文歩さんが急逝しました。コンバットの父母会長のかたわら指導に加わり、コンバットを支えてくれた方です。来週のシュガーカップ大会は佐藤さんを記念して命名されました。室内サッカーの丸山杯もコンバットの指導者を記念して作られた大会です。

今年度は6年生2名でのトップ大会の参加となりますが5年以下のメンバーの頑張りにも期待し、コンバットらしい試合ができるように日々の練習に頑張りましょう。保護者の皆様におかれましては、送迎も含め何かとご協力あるかと思いますが、協力し助け合いながらご支援いただきたいと思います。・・・今年も子どもたちとともにいい汗かけるよう宜しくお願いします。

第42回キッズサッカー教室令和2年7月11日(土曜)終了

今年度初めての活動がサッカー教室の開催でした。土曜日そして外グラウンドでの開催と準備や天候そしてコロナ対策と今までとはちょっと、違った開催でしたが、指導者3名そしてお父さんお母さんの頑張りで、楽しいサッカー教室になりました。

サッカー教室は子どもたちにサッカーを好きになっていただき、その中でコンバットが好きになり将来入部していただくことを期待して開催しております。今後も定期的に開始しますのでご協力宜しくお願いします。みんなで団員を増やそうね！
 練習後・帰宅後 手洗いうがいの徹底をお願いします。



⇒裏面は先生がサッカーを指導し始めたころのこと、コンバットを創設したころのことを釧路新聞一面「番茶の味」に掲載された書です。
 監督の谷風さんも松原さんも稲葉さんもこのころに活躍していた選手です。・・・つたない文章ですがご一読ください！



令和2年6月21日(日)

番茶の味

(20392)

サッカーの先生スタート！
 大学を卒業し柏木小学校の先生になりました。赴任して校長先生のはじめての言葉が「野球の指導をしていただけますか」でした。その後4年生の担任をお願いされました。
 柏木小は、男の先生のほぼ全員がスポーツの指導をしてお

り、野球もバレーもスケートも相撲も強く、放課後のグラウンドや体育館は子供たちでいっぱいでした。学校もPTAも子供たちの活動を応援してくれました。グラウンドの端で細々とサッカーをする子供たちがいました。翌週からはサッカー部の監督になりました。実はサッカーは私の得意分野でした。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)

令和2年6月22日(月)

番茶の味

(20393)

夢の東京読売ランド！
 1982年に共栄小学校に真動。表向きは教育実践を高めたいという理由で希望しましたが、実は広いグラウンドでサッカーを教えたかったからです。サッカー少年団「共栄コンバット」を新たに設立しました。
 当時、キャプテン翼の舞台に

なった東京読売ランドを会場に開催された全日本少年サッカー大会は、子供たち、指導者たちにとって夢の舞台でした。舍本山田選手、団員も熱心な指導者も増え、父母も活動を全面的にバックアップしてくれました。このころスポーツ少年団本部が設立され、少年団組織としても充実してきました。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)

令和2年6月23日(火)

番茶の味

(20394)

コンバットに風が吹いた？
 設立して4年、全日本少年サッカー大会で4年連続で中心に出場した全道選抜大会で釧路初の全道チャンピオン。その後、何度もチャンスがありました。なかなか全道の壁は破れず、夢の東京読売ランドではまだまだ遠かったのです。

全道大会出場は、もう無理かと息つて出場した設立10年目のこと。この年は審判も初めての年でコンバットに風が吹いていたのです。5年生が主役のチーム。運が良ければ勝てるかなという気持ちで臨んだ決勝戦。相手は札幌のクラフチーム。延長前半のラッキーな得点。笑顔いっぱい優勝でした。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)

令和2年6月24日(水)

番茶の味

(20395)

幸運の女神はいます！
 当時全道大会に女子は参加できませんでしたが、道大会では1名の幸運の女神の大活躍でコンバットは全道大会初出場です。
 夢の読売ランドでの開会式は、とても感動的でした。東京でもめつたにない終幕、やはり全道大会など、長年支えてくれ

た佐藤さん丸山さんをはじめ多くの指導者、お父さんお母さんたちと全道大会の雰囲気を味わいました。その後全道新人戦優勝、全日本ミニサッカー大会全道優勝、共栄中も全道出場と釧路がやっと北海道のトップに肩を並べるまでになりました。おとし、26年ぶり全道大会に出場しベスト8になりました。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)

〈番茶の味〉今週の執筆者

大久保 貢氏(おおくほ・みつぐ)
 釧路コンバット創設指導者。1950年帯広生まれ。道教大釧路校卒業後、釧路市立柏木小、共栄小教諭でサッカーを指導。各学校などで管理職歴任、共栄小校長で退職。サッカー指導で全国大会4回出場。2018年幼稚園から教えていた子供らと26年ぶり全国出場。市スポーツ少年団副会長、市連町副会長、69歳。



令和2年6月25日(木)

番茶の味

(20396)

スポーツの公的指導者！
 親友スポーツや生涯スポーツについてもっと学びたいと考えていたころ社会教育(体育)主事として教育委員会スポーツ課に勤務させていただくことになりました。スポーツを仕事として釧路市のスポーツ行政に関わることできることに喜びと責任の重さを感じました。

当時のスポーツ課は釧路市のスポーツ振興の要として学校や体育協会、スポーツ財団や体育指導員、地域スポーツ推進員等と連携を図りながらスポーツ都市宣言のもと、新たな方策を次々に示し全力で取り組んでおりました。スポーツの輪が広がっていくのを感じました。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)

令和2年6月26日(金)

番茶の味

(20397)

東京オリンピックと少年団！
 1964年の東京オリンピックは「少年団発足の契機」となりスポーツに挑戦しようとする子供たちが増えました。念願の市少年団本部も設立され、現在団員182人指導者307人が登録し活動しております。スポーツ少年団の活動は釧路

市のスポーツ振興や競技力の向上に大きな役割を果たしております。しかし定期的にスポーツをする小中学生が激減し、単位団の統廃合や部活動の縮小など身近な学校や地域で好きなスポーツができなくなってきました。子供たちのより良いスポーツ環境を守るため支援よろしくをお願いします。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)

令和2年6月27日(土)

番茶の味

(20398)

素晴らしい町内会の人たち！
 サッカーの指導と少年団運営のお手伝いの他に、釧路第一町内会と連合町内会の役員としての任務が加わりました。スポーツの指導でも町内会の活動でも本当に素晴らしい人たちに会いました。仕事であれば当然かもしれま

せんが、労苦や時間を惜しまず、余力そして楽しんで取り組んでくれる人々を見ていると、やる気や勇気が湧いてきます。時間が取れずお手伝いできなかった町内活動にも少しずつ勇力を感ずるようになってきました。連合町内会そしてわが第一町内会にも会長さんをはじめ魅力的な役員の方々がたくさんいます。

大久保 貢
 (釧路コンバット創設指導者)